

最初が肝心！ 社会人基礎力と仕事の基本を体得する

中核人材育成塾 2021

岐阜高専地域連携協力会 主催

スタート
アップコース
全2日
5講座

納期に追われたり技能・技術の修得が優先しがちな職場では、若手社員に「社会人基礎力」を習得させる機会や場を十分確保できないという課題があります。「スタートアップコース」では、これから職場の“中核人材”をめざして活躍が期待される企業経験1～3年程度の方々を対象に、各部署・部門に共通する仕事の基本と仕事への取り組み姿勢について事例やグループ討議を交え、わかりやすく解説します。これから本格的に仕事を任せられ上司や先輩方の信頼を得ていくステップにある方々の参加をお待ちしています。より多くの方々に充実した聴講をしていただけるよう“2日コース”を2回実施します。

第A-1回 4月22日（木）

第B-1回 7月 1日（木）（*）

- ① 初めての5Sと見える化
- ② コミュニケーション力を鍛える
- ③ 安全衛生の基礎知識

第A-2回 5月20日（木）

第B-2回 7月19日（月）（*）

- ④ 成果をあげる仕事術
- ⑤ グループ討議

（*）7月1日と7月19日の講座はそれぞれ4月22日と5月20日と同じ内容です。
「4月22日と5月20日」または「7月1日と7月19日」の2日間通しでの受講が基本です。

対象	職場のリーダーをめざす若手の皆様 入社1～3年程度
定員	各講座20名（1社複数名も可）
時間	9:30～16:30 6時間（2日間計12時間） （9:00から受付）
会場	岐阜工業高等専門学校（図書館内 多目的ホール他） 本巣市上真桑2236-2
講師	企業での豊富な経験や知識を有する岐阜高専産学官連携アドバイザー（岐阜高専OB）が務めます。
参加費	5講座受講者1名 8,000円×2日（地域連携協力会会員は 5,000円×2日） 受講申込と同時に協力会入会の場合は会員価格を適用します。 （年会費10,000円、但し、入会時年会費は入会月から12月末までの月数×1,000円）
詳細	岐阜高専地域連携協力会HP http://www.gifu-nct.ac.jp/cooperative/



申込期限 2021年3月22日（月）

申込方法 添付の申込書(上記HPからダウンロードも可能)にご記入の上、FAXまたはEメールに添付で送付をお願いします。

2021年 4月22日(木) ・ 7月 1日(木) 9:30～16:30

1. 自分と職場の業務を改善する 初めての5Sと見える化

【概要】業務を進める上で、仕事の出来ばえだけでなく、仕事のスピードも重要となります。仕事のスピードを上げるにはムダな時間を省く事も大事な要素となります。業務に必要な道具類、各種の情報などを探すというのは目に見えない隠れたムダであり、日常的に発生しています。5Sと見える化を進めると業務改善の大きな戦力となります。ここでは、5Sと見える化の進め方についてわかりやすく解説します。

- 1) 業務改善とのつながり
- 2) 5Sの進め方
- 3) 見える化と事例
- 4) 身の周りから始める5Sと見える化

【講師】 向井 軸郎

大手電機会社において、長年に渡り生産技術業務を担当し、製造現場での生産方式の改善、合理化投資などを経験。生産技術部門の責任者として技術分野の実務の経験と知識は幅広いものがある。現在、岐阜高専・産学官連携アドバイザー。

2. 自分の考えが相手に伝わる コミュニケーション力を鍛える

【概要】社会へ出るとお互いの意思疎通をはかり「信頼関係」を築く力として、「コミュニケーション力」を鍛えることが重要となります。本講座では講師が長年にわたる企業生活の中で体得し日頃から心掛けてきたことを中心に、「伝えたいことのまとめ方」と「伝わるためのポイント」についてわかりやすく解説します。

- 1) 「コミュニケーション力」ってなに？
- 2) コミュニケーションに必要な能力
- 3) 伝えたいことのまとめ方
- 4) 相手に伝わるためのポイント
- 5) 体験からの教訓

【講師】 坂井 善幸

岐阜高専電気工学科を卒業後、大手電機メーカーのグループ会社にて、マイコン応用製品からパワーエレクトロニクス製品、電力会社向けのシステム製品に至るまで幅広い製品の開発設計業務を担当。設計開発業務のみならず、営業受注活動から生産改革活動に至るまで多岐にわたる分野での経験が豊富。退職後はコンサルタントとして「テクノサポートSAKAI」を創設。開発業務並びに生産改革業務を中心として企業を支援中。

3. 職場でケガ・病気をしないための 安全衛生の基礎知識

【概要】製造現場では、各種原材料から設備により製品を作り、廃棄物が発生します。安全な設備・有害な原材料・廃棄物に接触すると、労働災害・疾病発生リスクが生じます。これらのリスクに目を向け、その防止方法の基礎知識を説明していきます。

- 1) 安全とは、労働災害発生状況
- 2) 労働災害（疾病）の発生原因、その防止方法⇒機械設備の安全確保、リスクの低減方法
- 3) 現場での日常安全活動⇒設備周辺の整理・整頓、危険抽出、ヒヤリ・ハット活動、危険予知訓練（KYT）、資格・教育、作業手順書、保護具
- 4) 衛生面の安全・健康の確保⇒生産工程等の有害要因、衛生管理の基本（作業環境管理、保護具、健康診断、教育）、原材料・廃棄物の扱い
- 5) 異常時の対応、災害・事事故例

【講師】 三口 栄一

自動車部品メーカーにて、長年地域環境対策に取組み、その対象は水質、騒音、土壌、地下水、廃棄物と幅広く、実態の把握から対策実施・管理までの実務を経験してきた。安全衛生では、衛生管理者として、職場環境の改善に取り組んできた。

4. ポイントを押さえ、成果をあげる 仕事術

【概要】入社1～3年は、仕事の原則を知り、守り、ものにしていく重要な時期です。武道でいえば、守破離の“守”の年代です。

上司からの指示や命令をポイント（肝）を外さず効率的に実行しながら、自分ならではの工夫も加え、一味違った仕上げを目指し“見込みがあるなぁ”とか“できるなぁ”と、言わせたい/言われたいものです。仕事のポイントをしっかりおさえ、仕事を楽しみながら成果をあげる方法を広い分野で経験豊かな講師と一緒に考えましょう。

1) 4つの仕事向上術+ α

①効果的なOJTの受け方

②成果につなげるPDCA

③QCDの最適化

④上手な上司の巻き込み方

+ α （当日発表）

2) グループ討議（お互い学び合いましょう）

【講師】廣瀬 満浩

機械と電子工学を学び、大手事務機メーカーにて設計、品証、営業、サービス、経営企画を担当。この間に、米国（サービス担当）、香港（販売部門立上）、中国（駐在員事務所所長）に駐在。人事部長、子会社社長で定年となり、現在自動車部品製造会社に勤務、岐阜高専非常勤講師。人材育成にやりがいを感じています。

5. 頼りにされ第一線で活躍する人材になるための グループ討議

【概要】これまでの4つの講座で、これから職場のリーダーをめざすために必要な知識・スキルや仕事に取り組む姿勢に触れました。それらを身につけ実践するためには、職場の仲間との良好なコミュニケーションが大切です。この「グループ討議」では、いろいろな業種の受講者の方々とのグループ討議を通じて、人の意見を尊重しつつ自分の意見も述べ、協働して一定の結論を導き出すプロセスを学んでいただきます。

1) 課題事例の説明

2) 課題解決についてグループ討議

3) 討議結果のまとめと発表

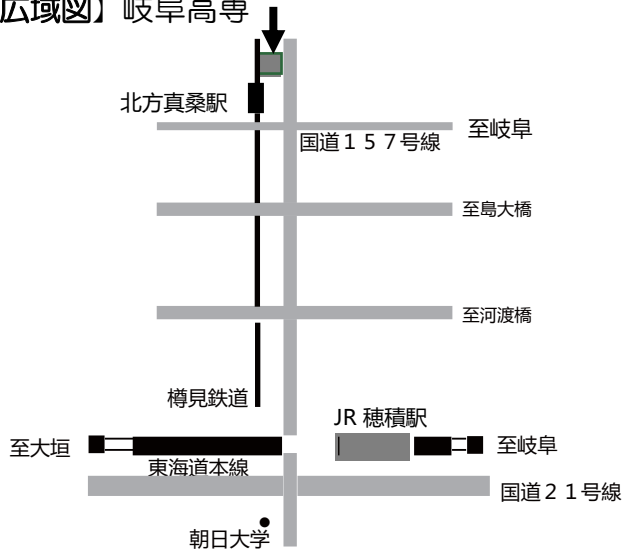
【講師】中居 仁司

岐阜高専卒業後、事務機メーカーで複写機の開発設計とタグチメソッドの社内普及活動に従事。電機メーカーへ転職後はレーザープリンターの研究開発と製品化を担当。開発企画・研究・開発・生産を幅広く経験。直近5年間は人事部でキャリア教育やキャリア相談を担当。最近は岐阜高専産学官連携アドバイザーやキャリアコンサルタントとして活動中。専門分野：キャリア開発、品質管理、金属材料の熱処理など。

【コロナ感染防止対策】

- 受講前2週間以内に海外渡航歴がない方のみを受講可能といたします。
- 受講日の朝、自宅にて検温し平熱をご確認の上受講願います。
- 受付時に検温し、37.5℃以上の場合は入場を控えていただきます。
- 講師及び受講者共にマスクを常時着用するものといたします。
- アルコール消毒液を講義室の内外に準備いたします。
- 受講者数を最大20名とし、ソーシャル・ディスタンスを確保いたします。
- 講義中も常時換気いたします。

【広域図】 岐阜高専



【最寄バス停・駅】

■岐阜バス	
岐阜高専バス停	徒歩0分
糸貫分庁舎・モレラ南口バス停	徒歩7分
高砂町バス停	徒歩10分
モレラ岐阜バス停	徒歩12分
上真桑バス停	徒歩15分
加茂町バス停	徒歩15分
■樽見鉄道	
北方真桑駅	徒歩12分
モレラ岐阜駅	徒歩12分